

神奈川県衛生研究所 学術講演会

後発医薬品の安定供給を支えるしくみと課題

日時 令和 7 年 11 月 25 日（火） 15:30～17:00

会場 神奈川県衛生研究所 6 階 大会議室
（神奈川県茅ヶ崎市下町屋 1 - 3 - 1）

講師 国立医薬品食品衛生研究所
薬品部 第一室 吉田 寛幸 先生

講演概要

2020 年 12 月、イトラコナゾール製剤への睡眠導入成分混入という重大な品質問題が発覚したことを契機に、複数の製造所において製造管理・品質管理の不備が相次いで明らかになりました。これにより、当該企業に対する GMP 違反を理由とした行政処分が行われ、出荷停止や販売中止となりましたが、その影響は当該企業にとどまらず、他社製品にも限定出荷が広がる「供給不足の連鎖」が発生しました。それから 4 年以上が経過した現在においても、約 2 割の医薬品が依然として限定出荷や供給停止の状態にあり、医療現場では適切な治療選択に支障をきたす事例も報告されています。こうした状況を少しでも早く解消し、必要な医薬品が安定的に患者に届けられる体制の確保が急務となっています。

本講演では、後発医薬品の供給不安が長期化している背景やその要因について説明するとともに、行政機関や製薬企業において現在進められている対策や、再発防止・安定供給の確保に向けた取り組みについて紹介いたします。



*** 申込不要・参加自由です ***

アクセス

JR 茅ヶ崎駅 北口バスターミナル

のりば 3 神奈川中央交通バス

① 平塚駅北口行：今宿下車 5 分

② 浜見平団地行：町屋下車 8 分



問合せ：神奈川県衛生研究所 企画情報部 衛生情報課 TEL 0467-83-4400（代表）